




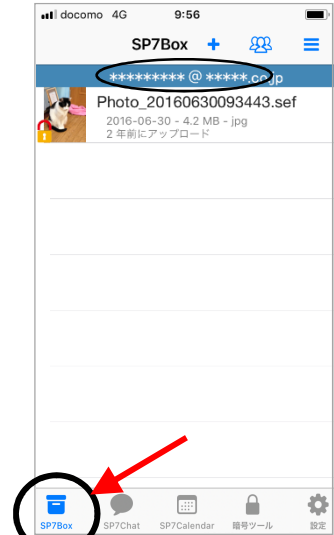
[SP7Box操作]

SP7Boxでは、クラウド上で任意のユーザー（機器）と安全にファイルの共有を行えます。


① 起動

SP7起動後、 をタップするとSP7Box画面（右図）が表示されます。

表示されるファイルは、画面上部の青帯に白字で表示されているSP7グループに保存されているもので、全てそのSP7グループのキーで暗号化されています。
なお、実際のファイルは、クラウド上にある厳重に管理されたデータセンターのサーバーの中に保存されています。





② SP7グループの変更


右上の  をタップし、表示されるSP7グループ選択画面（右下図）からSP7グループを選択します。
操作したいSP7グループをタップして下さい。

現在選択されているグループは背景が水色です。

表示順序をタップすることで、SP7グループの表示順を変更できます。名前順、登録順、手動設定が可能です。

SP7グループ名の左側のラベルや「□」をタップすることで、SP7グループラベルの設定ができます。

右上の  をタップすることで、グループラベルごとにまとめた表示（フィルタリング表示）からグループの選択ができます。表示が  になっている場合は、すでにフィルタリング表示された状態です。

右上の  をタップすることで、グループラベル設定画面で「よく使うグループに登録」をオンにしたグループのみ表示されます。

グループ名右側の青マル・白数字は新着ファイルの件数です。新着メッセージのあるグループは画面上部にも表示されます。

グループ名を長押しすると、新着数のリセット又はグループの詳細（使用容量、所属メンバー等）表示をします。





③ファイルの表示


リストの中から表示したいファイルをタップするとそのファイルを開くことができます。


ファイルの長押しで、後述の「その他の様々な操作」に記載している⑪～⑳の作業が可能です。

ファイル画像(サムネイル)の左下部に表示されている鍵アイコンは、そのファイルのセキュリティ設定を表します。

 上部=白、下部=白:暗号化

 上部=赤、下部=白:暗号化+(削除)

 上部=白、下部=黄:暗号化+(固定)

 上部=赤、下部=黄:暗号化+(削除)+(固定)

(削除)=鍵が無い状態で開こうとするとファイルが削除される

(固定)=利用できるSP7グループが固定されている

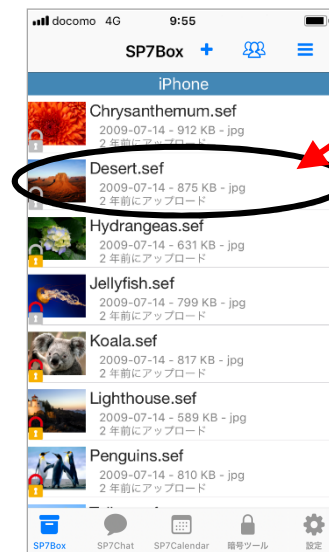
④ファイルの追加

右上の + をタップすると、フォトライブラリの中から又はカメラで撮影した画像や動画を保存します。カメラ撮影の画像の形式はJPEGとなります。

フォトライブラリの中からは、一度に複数のファイルを選択することが可能です。

保存するファイルはサイズを選択ができます。

ここにフォルダを作成することもできます。

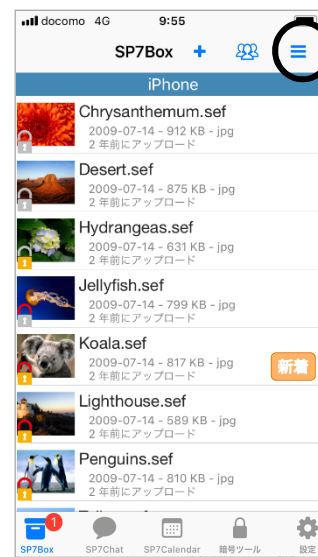


フォルダの様々な操作

画面右上の **☰** をタップするとメニュー(右中図)が開き、以下の操作ができます。

⑤ファイルを検索

表示されているSP7グループ内にある全てのファイルの中から、指定した文字がファイル名に含まれるものを抽出します。メニューの中から「ファイルを検索」をタップすると、検索文字入力欄(右下図)が表示されますので、そこに該当する文字を入力します。その文字をファイル名又はファイルコメントに含むものだけが表示されます。「キャンセル」をタップすると、元の表示に戻ります。



⑥複数選択

メニューの中から「複数選択」をタップし、削除するファイルを選択後、右下のゴミ箱アイコンをタップすると、選択したファイルが削除されます。フォルダも同様に削除できます。

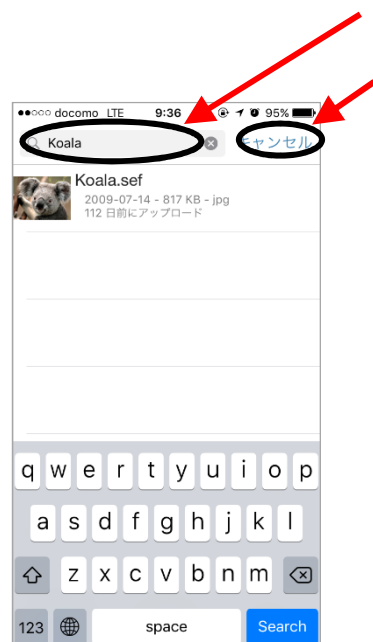


⑦並び順

メニューの中から「並び順」をタップすると、ファイルの並び順選択画面が表示されますので、優先する項目をタップして下さい。指定できる並びは、「名前順(昇順)」、「ファイルサイズ順(降順)」、「アップロード日時順(降順)」、「更新日時順(降順)」です。

⑧このフォルダの新規数をリセット

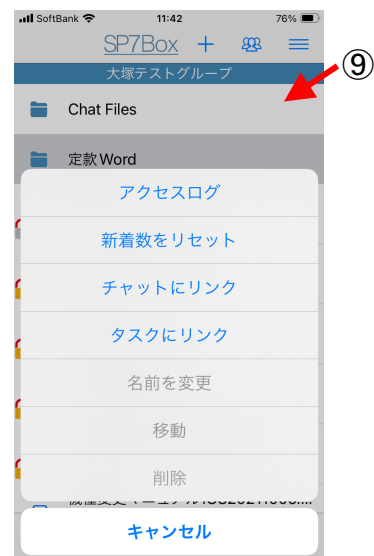
新規ファイルとはそのフォルダにアップロードされたファイルのうち一度も開いていないもので、ファイルの右側に **新着** マークが表示されています。新規ファイル数は、SP7グループ選択画面で、0以外の場合のみ青マル・白数字で表示されます。また、いずれかのフォルダ内に新規ファイルがある場合は、下部に赤マル・白数字で表示されます。この作業でフォルダの新着数がリセットされます。



⑨フォルダ自体の操作

フォルダを長押しすることで、以下の操作ができます。

- ・フォルダへのアクセスログの表示
- ・新着数のリセット
- ・フォルダをSP7Chatにリンク
- ・フォルダをSP7Chatのタスクにリンク
- ・フォルダ名の変更
- ・フォルダの場所の移動
- ・フォルダ自体の削除



その他の様々な操作

リストの中のファイルを長押しすると、メニュー画面(右下図)が表示され、そのファイルに対して以下の操作ができます。

⑩承認者(承認申請)

ファイルの承認申請・承認等の作業ができます。

⑪メールで送信

ファイルをメールに添付して送信することができます。ファイルは暗号された状態で送信されます。

⑫チャットにリンク

ファイルを同じSP7グループのSP7Chatで送信します。SP7Chatを開くと、送信されたファイルが表示されています。

⑬タスクにリンク

ファイルを同じSP7グループのSP7Chatのタスクに追加します。

⑭プロパティ

ファイルに関する以下の情報が表示されます。
(暗号化前の元ファイル名、アップロードしたユーザー、アップロードした日時、元ファイルの更新日時、復号可能なSP7グループを固定するかどうか、復号時に鍵が無い場合ファイルを削除するかどうか、ファイルへのアクセスログ)
ファイルに関するコメントの編集もできます。

⑮新着マークを消す

ファイルに付いている新規マークを削除します。

⑯名前を変更

ファイルの名前を変更することができます。
拡張子部分は変更できません。

⑰移動

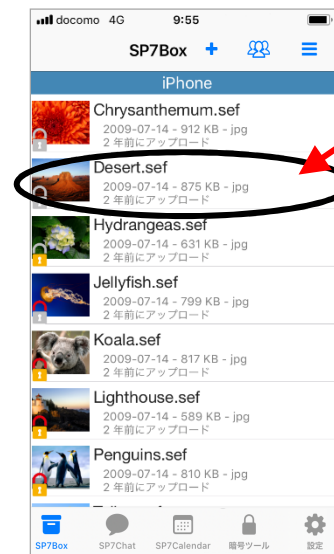
同じSP7グループ内で、別フォルダにファイルを移動することができます。

⑱別のSP7グループに複製

ファイルの複製を別のSP7グループに作ることができます。
ただし、上記⑭プロパティの「SP7グループを固定」スイッチがOFFになっている必要があります。

⑲削除

ファイルを削除することができます。



(注)名前の変更、移動、削除の操作は権限が必要です。
管理者又はアップロードユーザーのみ可能です。

※他アプリとの連携

「写真」や「メモ」などの外部アプリから画像データをSP7Boxの
任意のグループに取り込むこともできます。

③メッセージの送信

SP7グループに登録されているメンバー間で、メッセージのやり取り(チャット)を行います。

テキストボックスにメッセージを入力して、「送信」をタップするとメッセージが送信され画面(右中図)に表示されます。

メッセージ入力欄の左側の「+」をタップすると、フォトライブラリの中から又はカメラで撮影した画像や動画を送信できます。フォトライブラリの中からは、一度に複数のファイルを選択することが可能です。

送信するファイルはサイズを選択ができます。

また送信したファイルは、自動的にSP7Boxの「Chat Files」フォルダにもアップロードされます。

アンケート作成をタップすると、アンケートの内容と選択肢を入力する画面が表示されます。

必要事項を入力し発信すると、グループ内のメンバーのSP7Chat画面にアンケート形式のメッセージが表示されます。メンバーが回答することでアンケートを収集できます。


位置スタンプをタップすると、現在日時と現在地が記録されたスタンプが送信されます。外出先の所在を通知する場合に便利です。



④メッセージの返信

SP7Chatには、やりとりの中でメッセージを特定し、そのメッセージに対して返信する機能があります。この機能を利用すると、多くのメッセージの中から、関連しているメッセージをひとつのまとめりとして抜き出し、一覧で見ながら作業ができます。


返信したいメッセージを長押しし、メニューから「返信」をタップします。対象メッセージだけが表示された返信文画面(右下図)になりますのでここで入力し送信して下さい。


返信機能によって関連付けがされたメッセージには  マークが付きます。(最後のメッセージのみ塗りつぶし)



⑤タスクの登録

メッセージの返信から表示した返信文画面の一連のやりとりをタスクとして登録し、後で検索することができます。(⑬タスクの一覧を参照)

返信文画面(右下図)の右上の  をタップすると、「タスクを作成」ボタンが表示されますので、タップして下さい。タスク番号とタスク名が自動的に付与されます。タスク名は返信文のはじめのメッセージの1行目になっていますが、変更可能です。(⑭タスク情報の詳細表示を参照)

タスクとして登録された返信文には、メッセージの下部に  が表示されます。



⑥タスクに追加、タスクから除外など


メッセージを長押しすることで、返信、タスクに追加、タスクからの除外、クリップボードにコピー、フラグをつける、メッセージの削除ができます。

タスクに追加する場合は、対象のタスクを選択します。タスクや返信文から除外しても、メッセージ自体は削除されません。



⑦メッセージにフラグを付ける

特定のメッセージにフラグを付けて、あとでフラグの付いているメッセージだけを抜き出して表示できます。

フラグを付けたいメッセージを長押しし、メニューから「フラグをつける」をタップするとメッセージの右下にフラグが表示されます。

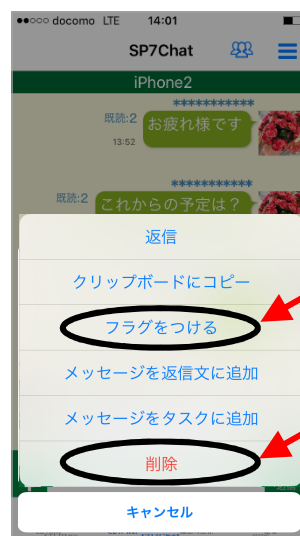
また同じ操作で、フラグを外すことができます。

⑧メッセージの削除

送信したメッセージ(又は画像)の削除を行います。

削除したいメッセージを長押しし、メニューから「削除」をタップします。確認画面で「はい」をタップすると、そのメッセージが削除されます。(画面上は「このメッセージは削除されました」という表記に変わります)

削除するとグループの他のメンバーの画面に表示されているメッセージも削除されます。



⑨メッセージの検索

表示されているSP7グループでやり取りしたメッセージ及びアップロードしたファイルのコメントの中から、指定した文字を含むものだけを抽出します。

右上の **☰** をタップし、メニューから「絞り込み」をタップします。検索文字入力画面(右下図)が表示されますので、そこに該当する文字を入力し、「検索」をタップします。その文字が、ユーザー名、メッセージ文、ファイル名、ファイルコメントに含まれているものが全て表示されます。検索文字はスペースで区切って複数指定でき、その場合はAND検索となります。「キャンセル」をタップすると、元の表示に戻ります。



⑩フラグの付いたメッセージの抜き出し

表示されているSP7グループでやり取りしたメッセージ及びアップロードしたファイルでフラグの付いているものだけを抽出します。

右上の **☰** をタップし、メニューから「絞り込み」をタップします。検索文字入力画面(右下図)が表示されますので、そこにあるフラグアイコン **🚩** をタップします。これでフラグの付いているメッセージ又はファイルだけが表示されます。



⑪日付を指定したメッセージの抜き出し

表示されているSP7グループでやり取りしたメッセージ及びアップロードしたファイルを、送信した日付を指定して抽出します。

右上の **☰** をタップし、メニューから「指定した日付のメッセージから表示」をタップします。日付選択画面が表示されますのでそこで日付を選択すると、その日以降のメッセージが表示されます。



⑫ アンケートの一覧表示

アンケートの一覧を表示し、回答画面へ移動できます。

右上の **☰** をタップし、メニューから「アンケート一覧」をタップすると、アンケートの一覧と、それぞれ回答済か未回答かが表示されます。

アンケート名をタップすると回答画面に移動します。



⑬タスクの表示

表示されているSP7グループで登録されたタスク(返信文)の一覧と、選択したタスクの内容(返信文画面)を表示します。

右上の **☰** をタップし、メニューから「タスク一覧」をタップします。タスク一覧画面(右下図)が表示されますので、内容を表示したいタスクをタップすると、その返信文画面が表示されます。なお、完了フラグの付いたタスクは表示されません。



⑭タスク情報の詳細表示

登録されているタスクの情報表示、タスク名の変更、タスクの完了登録、備考の登録、タスクの削除等ができます。

タスク一覧の画面右側の **+** をクリックすると、新たなタスクを作成できます。

タスク一覧の画面右側の **⇅** をクリックすると、表示されているタスクの順序(上下)を変更できます。

タスク一覧の画面右側の **i** をクリックするとタスクの詳細画面が表示されます。ここでタスク名の変更などの作業ができます。

なお、タスクを削除してもタスクの情報がクリアされるだけでメッセージが消えることはありません。

「完了したタスクを表示する」をタップすると、完了フラグを付けたタスクも含めた一覧表示になります。



⑮未読数を0に変更

表示されているSP7グループで未読のメッセージの数を強制的に0にします。

右上の **☰** をタップし、メニューから「新着数をリセット」をタップします。確認画面でOKをタップすると、そのSP7グループの新着数が0になります。ただし、未読のメッセージには既読表示は付きません。他のグループメンバーのSP7Chat画面にも既読表示は付きません。



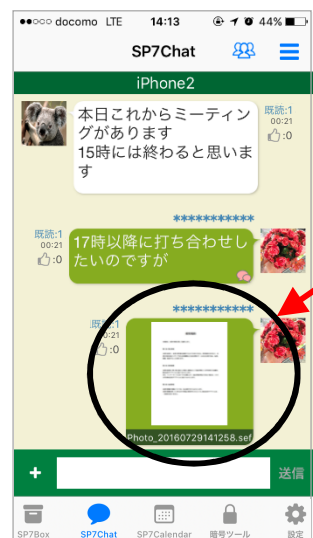
⑯ファイルの内容表示など

表示されているファイルをタップすると、プレビュー画面が開き、内容を確認できます。さらにこの画面では以下の作業ができます。

- ・ファイルをメールで送信
- ・ファイルのプロパティ表示
- ・ファイルの削除(管理者のみ)
- ・ファイル名の変更
- ・ファイルの承認

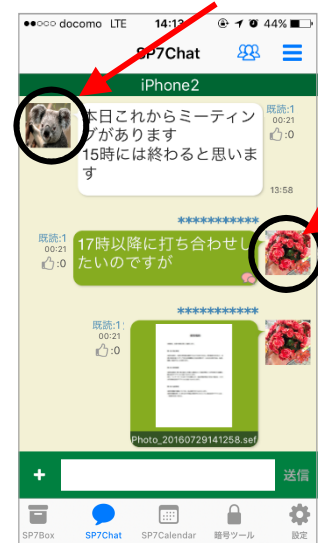
表示されているファイルを長押しすることで、操作メニューが表示され以下の作業ができます。

- ・SP7Boxで格納フォルダを開く
- ・返信
- ・フラグの付与
- ・承認申請
- ・返信文への追加
- ・タスクへの追加
- ・削除



- ⑰ユーザー情報の表示と1対1チャット画面への切り替え
表示されているアバター画像をタップすると、そのユーザーのユーザー情報画面が表示されます。


自分以下のユーザー情報画面に表示される「1対1のチャットを開始」ボタンをタップすると、そのユーザーと2名で構成されるグループのチャット画面に切り替わります。相手と2名だけのグループが存在しないときは、グループが新たに作成されます。

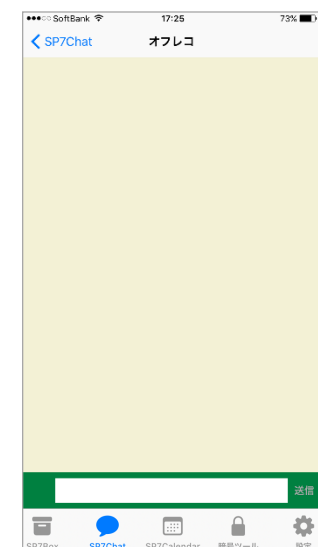


- ⑱オフレコのチャット機能


メンバーが2名のみのグループに限り、メッセージを伝えた後自動的にそのメッセージが消去されるチャット画面が使用できます。

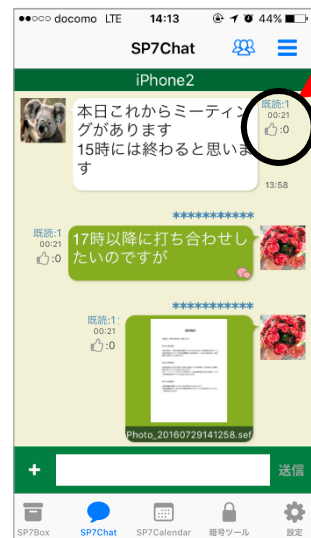
送信側では、受信側がメッセージを表示すると自動的にそのメッセージが消去されます。
受信側では、メッセージを表示した画面を閉じたときにそのメッセージが消去されます。従って、再度オフレコ画面を見てもメッセージは表示されません。

左上の  をタップすると、オフレコ画面(右下図)に切り替わりますので、ここでメッセージのやりとりを行います。ここでのやりとりは通常画面とは別に管理されています。またこの画面では、ファイルの送信、メッセージのクリップボードへのコピーはできません。



⑱ いいね機能

いいねボタン :0 をタップすることで、カウントがアップします。







[SP7Calendar操作]

SP7Calendar

SP7Calendarでは、どこでもいつでもスケジュールの登録・確認などの操作ができます

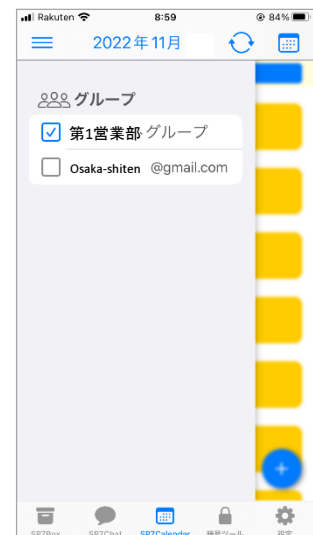
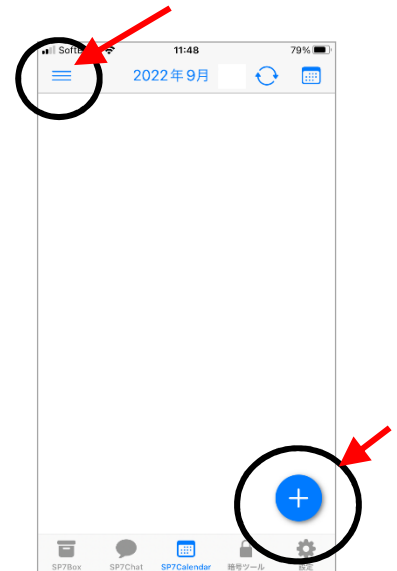
① 起動

SP7起動後、 をタップするとスケジュール表示画面(右図)が表示されます。


画面左上の  をタップすると、SP7Calendarを使用するグループを選択できます。
チェックの付いているグループのスケジュールが表示されます。

注) SP7Calendarを使用する場合は、使用したいグループの管理者による設定が必要です。
iOS版SP7が管理者となっているグループの場合、以下の手順で設定します。

- 1) 設定をタップ
- 2) グループ管理をタップ
- 3) 使用するグループをタップ
- 4) SP7グループの詳細画面の下部にある「SP7Calendar」のスイッチをONにする




② 新規スケジュール登録

画面右下の  をタップすると登録画面が表示されます。


ここでタイトル、期間、対象グループ、詳細等を入力します。



③スケジュール表示


表示タイプは3種類あります。画面右上の  をタップすると、「時系列」→「月間」→「週間」と切り替わります。


画面上部の日付(年月)をタップすると表示期間を変更できます。

画面上部の  をタップすると最新データに更新されます。

④スケジュール変更

スケジュールをタップすると、詳細画面が開きます。

画面上部の  をタップするとスケジュールの変更画面に移動します。

画面上部の  をタップするとスケジュールを削除できます。

添付ファイルがある場合は、ファイルをタップすると開くことができます。






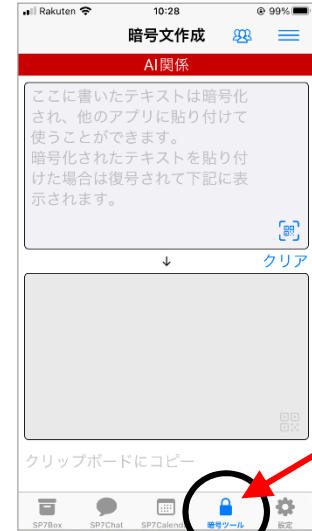
[暗号文作成操作]

暗号文作成操作では、文章を暗号文に変換又は暗号文を元の文章に戻して表示します。作成した暗号文は他のSNSのツールに貼り付けて送信できます


① 起動

SP7起動後、 をタップすると暗号文作成画面(右図)が表示されます。

この画面では上部の赤帯に白字で表示されているSP7グループのキーで暗号化されます。





② SP7グループの変更


右上の  をタップし、表示されるSP7グループ選択画面(右下図)からSP7グループを選択します。操作したいSP7グループをタップして下さい。

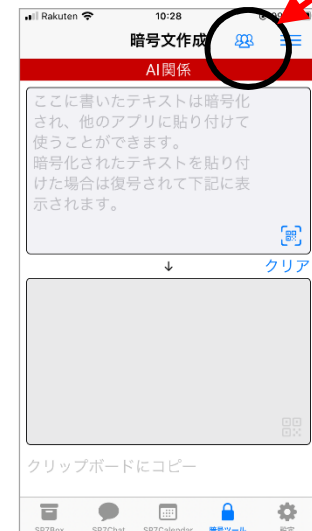
現在選択されているグループは背景が水色です。

表示順序をタップすることで、SP7グループの表示順を変更できます。名前順、登録順、手動設定が可能です。

SP7グループ名の左側のラベルや「□」をタップすることで、SP7グループラベルの設定ができます。

右上の  をタップすることで、グループラベルごとにまとめた表示(フィルタリング表示)からグループの選択ができます。表示が  になっている場合は、すでにフィルタリング表示された状態です。



右上の  をタップすることで、グループラベル設定画面で「よく使うグループに登録」をオンにしたグループのみ表示されます。

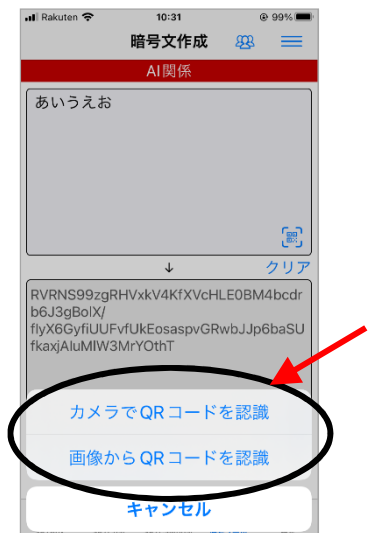
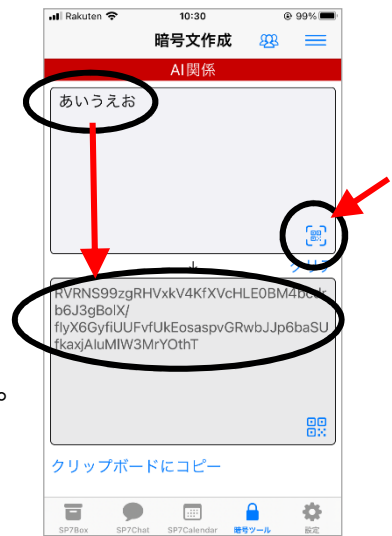


③暗号文作成と暗号文の復号

上部の入力欄に、暗号化したい文章または復号したい暗号文字列を入力します。下部の表示欄には、上部に入力された文字列が平文か暗号文かを自動的に判断して、暗号化又は復号された文字列が表示されます。


暗号文字列の入力はコピー&ペーストまたはQRコードの読取りが便利です。

QRコードの読取りは上部入力欄の  をタップして行います。 をタップすると、カメラ又は画像からQRコードを読み取り暗号化又は復号して下部に表示することができます。



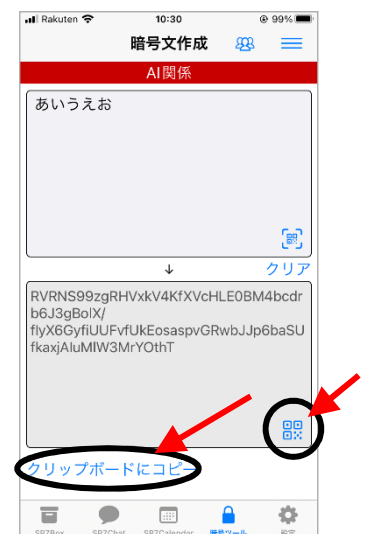
④暗号文を他のSNSツールに貼り付けて送信

作成された暗号文を、「クリップボードにコピー」をタップして記憶し、メールや会話ツールなど他のSNSに貼り付けて送信します。

暗号文をQRコードに変換して利用する場合は、下部の  をタップして作成します。

受信者は、送られてきた暗号文(QRコードも可)を上部入力欄に貼付けるかQRコードを読み込むことで、復号された原文が下部に表示されます。

※暗号文の復号には、暗号化時に使用されたグループの鍵が必要です。従って、同じグループに属さないユーザは複合できず、内容を参照できません。



⑤パスワード管理

右上の☰をタップすると、画面がパスワード管理に切り替わります。この画面で、Webサービス等で使用する様々なIDやパスワードを完全に暗号化した状態で一元管理できます。

右上の+をタップするとカテゴリとパスワードの作成ができます。

カテゴリは、登録するID・パスワードを分かり易く管理するためのフォルダです。

パスワードの管理画面では、ユーザーID、パスワード、URL等を入力します。

「パスワード再生成」をタップすると、設定された条件に従ってパスワードを自動生成します。

「生成条件」をタップすると、パスワードを自動生成するとき文字数や大文字・小文字・数字を含めるかなどを詳細に設定できます。







[設定画面操作]

設定画面では、ユーザーの設定、使用可能容量の変更、コインの購入、SP7グループの設定など各種設定を行います。

① 起動

SP7起動後、設定  をタップすると設定画面(右図)が表示されます。

自らが、他のユーザーによって新たなSP7グループにメンバーとして追加された場合、そのSP7グループを承認するまで  の右上に赤マルで未承認数が表示されます。



② ユーザー情報

- ・以下の基本情報の登録・変更を行います。
アバター画像、SP7ナンバー、ユーザー名、所属、プロフィール
- ・ユーザーサポート情報の登録を行います。
メールアドレス、氏名、性別、誕生日、電話の種類、電話番号、住所
- ・SP7サービスの利用終了の手続きを行います。
「SP7サービス退会」をタップし、確認画面で了承するとSP7の全てのサービスの利用を終了できます。
(注)退会後は、
管理者となっているSP7グループは削除
同ユーザーで暗号化されたファイルの復号は不可
使用していないコインは全て破棄
となりますので、ご注意ください。
- ・QRコードをタップすると、QRコードを写真として保存できます。
- ・この画面の各項目は、長押しすることでクリップボードにコピーできます



③ サービス設定

- ・使用中のクラウド・サービス(SP7Box&SP7Chat)の表示を行います。

- ・SP7Boxで利用するファイル保存領域の容量の変更を行います。容量を追加する場合はコイン(1GBにつき5コイン(有効期限1年))が必要です。

(注)容量は、自らが管理者となっているSP7グループで使用している容量の合計で計算します。



④ コイン購入

- ・ユーザーが保有しているコイン数とその有効期限を表示します。

「残コイン」の右に表示されている数字は、そのユーザーが現在保有している(使用できる)総コイン数です。

「残コイン」をタップすると、所有するコイン数とその有効期限が購入時期別に表示されます。

- ・SP7サービス全般で使用するコインを購入します。

「コインの購入」をタップすると、コイン購入画面が表示されますので、必要数を選択してください。

(注)ご購入いただいたコインの有効期間は、購入日から6ヶ月以内です。


- ・コインの使用履歴を表示します。

「使用履歴」をタップすると、コインの使用履歴が表示されます。




⑤ SP7名簿

・現在利用可能なSP7グループのメンバーをすべて表示します。

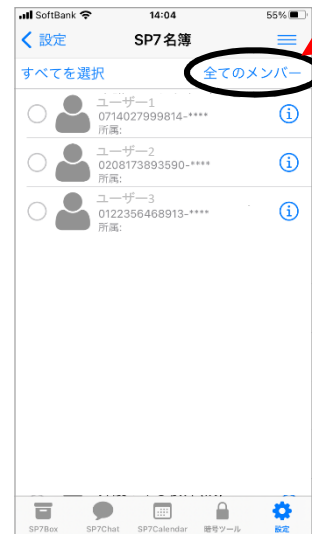
・  をタップすると以下の作業ができます。

- ①QRコードでユーザーを名簿に追加
- ②ユーザーを検索して名簿に追加

・ユーザーを選択し、  をタップすると以下の作業ができます。

- ①選択したユーザーを名簿から削除
- ②選択したユーザーでSP7グループを作成
- ③選択したユーザーで名簿ラベルを作成
- ④選択したユーザーを名簿ラベルに追加

・「全てのメンバー」をタップすると、登録しているラベルのリストが表示されます。
ここでラベルを選択すると、そのラベルが登録されているユーザーだけが絞り込まれて表示されます。



⑥ 1on1チャットの開始

・1対1のチャットを行うグループを作成します。

- 1)相手のユーザー名等を入力すると下部に候補が表示されます。
相手のQRコードから読み込むこともできます。
- 2)相手を選択すると、双方のユーザー名のついた1対1のグループが作成されます。

QRコードの表示方法は以下の通りです。

iOS版・・・SP7起動→設定→ユーザー

管理者となるユーザーを変更する場合は
QRコードをタップし、「用途切替」で変更します。

Windows版・・・SP7起動→SP7(S)→ユーザー情報→

ユーザー情報の確認・修正
管理者となるユーザーを変更する場合は
QRコードの右側のボタンで変更します。



⑦ グループ作成

・グループの作成は以下の2通りの方法があります。

1) 名前をつけて新規作成

2) ユーザーのQRコードで新規作成

グループを作成したい相手のSP7でQRコードを表示し、
それを読み取ることでグループが作成できます。

グループは相手との2名構成となります。

QRコードの表示方法は以下の通りです。

iOS版・・・SP7起動→設定→ユーザー

管理者となるユーザーを変更する場合は

QRコードをタップし、「用途切替」で変更します。

Windows版・・・SP7起動→SP7(S)→ユーザー情報→



ユーザー情報の確認・修正

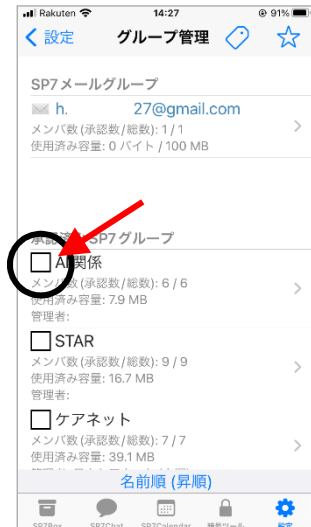
管理者となるユーザーを変更する場合は

QRコードの右側のボタンで変更します。



⑧ グループ管理

- ・  をタップしラベルによるフィルタリングを行います。
- ・  をタップし、よく使うグループのみ表示します。
- ・ SP7グループ名の左側のラベルや「□」をタップすることで、SP7グループラベルの設定ができます。文字(1文字)または絵文字が使用できます。
- ・ 「SP7メールグループ」
メールアドレス名で自動的に作成されているグループの使用容量、制限容量、所属メンバー等を表示します。
- ・ 「承認済みSP7グループ」
「未承認SP7グループ」
使用容量、制限容量、所属メンバー、管理者名等を表示します。
また、以下の操作ができます。
 - ・ SP7グループの承認⇄未承認の切替
 - ・ 第2パスワードで起動した場合の表示⇄未表示の切替
 - ・ SP7グループからの脱退
- ・ 「管理者になっているSP7グループ」
使用容量、制限容量、所属メンバー等を表示します。
また、以下の操作ができます。
 - ・ SP7グループ名の変更
 - ・ SP7グループの説明文の登録
 - ・ SP7グループごとの制限容量の設定
 - ・ 所属メンバーの追加
 - ・ 準管理者権限の設定
 - ・ 第2パスワードで起動した場合の表示⇄未表示の切替
 - ・ グループ内の他メンバーの表示⇄非表示の切替
 - ・ サービス毎の利用設定
 - ・ SP7グループの削除



⑨ セキュリティ

- ・SP7起動時のパスワードを設定します。
起動パスワードはTouchID(指紋認証)を利用することもできます。
- ・SP7起動時の第2パスワードを設定します。
SP7グループの追加と設定の画面より、SP7を第2パスワードで起動したときに、表示させないグループを指定することができます。
- ・自らのユーザー情報を公開する条件を指定します。
デフォルトは「全てのユーザーに公開」です。



⑩ SP7サーバーへレスキューファイルを保存


- ・SP7を使用しているiPhone等の機器を故障・機種変更等で変更する場合、現在使用しているユーザー環境をそのまま移行できます。移行や復旧の際に使用するレスキューファイルを作成しサーバーに保存します。
復元時に使用するパスワードを入力してください。



⑪  端末設定

- ・ビデオの撮影品質(標準品質、高品質)を設定します。
- ・SP7Chatで表示されるメッセージのフォントサイズを3段階(大・標準・小)で設定します。

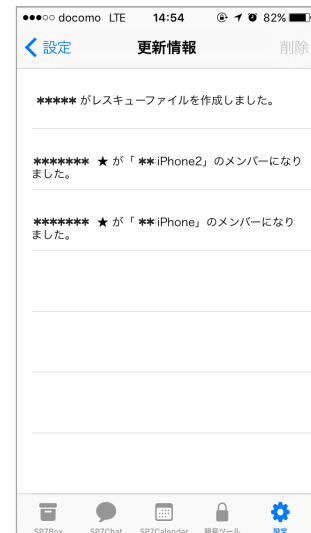


⑫  最新の状態に更新

- ・キーホルダーの最新情報をサーバーから取得し反映します。SP7は定期的に最新情報に更新されていますが、強制的に更新する場合に使用します。

⑬  更新情報

- ・メンバーへの追加、SP7グループの承認、レスキューファイルの作成など、操作の履歴を表示します。



⑭ マニュアル

- ・当アプリのマニュアルを表示します。
インストール、SP7Box、SP7Chat、暗号文作成、設定、機種変更の操作に関するマニュアルです。



⑮ 利用規約

- ・当アプリケーションの利用規約を表示します。

